

本県の農場で発生した豚熱の防疫措置の進捗状況について (4月12日15時現在)

本県で発生した豚熱の防疫措置の状況について、以下のとおりお知らせします。

1 農場の概要

所在地：前橋市

飼養状況：豚 約6,800頭（4月3日時点の農場主からの聞き取り数）

※現時点で、すでに6,800頭を超える飼養頭数が確認されています。

飼養頭数の増加は、防疫措置開始日以降、母豚が出産したことによるものと思われます。

※現時点で、正確な飼養頭数は把握できない状況です。

2 防疫措置

(1) 殺処分の開始 4月4日（金）22時

(2) 殺処分頭数 7,245頭（累計）

(3) 従事者数 2,058人（延べ）

国・他県（獣医師）、市町村、独立行政法人、JAグループ、建設業協会、農村整備建設協会、測量設計業協会、トラック協会、バス事業協同組合、民間防除事業者、民間警備事業者、民間人材派遣事業者及び県

3 その他

(1) 豚熱は、豚・いのししの病気であり、人に感染することはありません。

(2) 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、生産者の方のプライバシーを侵害するおそれがあることなどから、慎むよう御協力をお願いいたします。特に、ドローンやヘリコプターを使用する取材は、防疫作業の妨げや場所の特定につながるため、厳に慎むようお願いいたします。

(3) 今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いいたします。